

教科（ 家庭科 ）

項目 \ 書名	新編 新しい家庭 <span style="float: right;">531 東京書籍</span>
教育基本法、学校教育法の下、小学校学習指導要領の教科の目標とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的知識及び技能が確実に習得できるよう、繰り返して学べるように工夫している。</li> <li>○家族の一員として生活をよりよいものにするための実践が生まれ、家庭を大切にする心情も育てようという配慮が見られる。</li> <li>○多くの実践的・体験的な活動を通して、「してもらう自分」から「できる自分」への成長を実感し、自己肯定感を高めていけるようにしている。</li> </ul>
特色	<p><b>&lt;基礎的・基本的な知識・技能を習得する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的知識及び技能が確実に習得できるように「いつも確かめよう」を掲載し、大切なポイントをまとめている。茶色のインデックスがあり、見開きで活用しやすい。</li> <li>○めあてを振り返る視点があり、スモールステップで学習を振り返ることができる。</li> </ul> <p><b>&lt;思考力、判断力、表現力等を育成する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○キャラクターの問いかけにより、学習のポイントについて考える機会がもてる。記入欄も多く設けてあることにより、表現する機会を確実にもたせることができる。</li> <li>○D○活動の提示により、課題意識をもって考えたり話し合ったりできる。</li> </ul> <p><b>&lt;主体的に学習に取り組む態度を養う工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○全ての題材を3ステップで構成しており、見開き2ページの横に流れるデザインでレイアウトされ、学習の見通しをもって問題解決的に学習が進められるようになっている。</li> <li>○観察したり調べたりしたことを記録するワークシートが多く、主体的に学んでいける。また、その記録により、自分自身の学習を振り返ることができる。</li> </ul> <p><b>&lt;実践的・体験的な学習活動を充実する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○衣、食、住、消費・環境の内容を関連付けた題材設定を行い、学習したことを家庭生活でよりよく実践していけるよう工夫されている。</li> <li>○いずれの題材でも、扱っている内容（作品等）が比較的簡単で、経験の少ない児童が初歩から確実に実践できるように思える。</li> </ul> <p><b>&lt;家庭生活を大切にする心情を育成する工夫&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○5年生の最初の題材で家族の存在を明確化している。また、調理実習や消費の学習、自由研究のコーナーでは、家族のために実践しようという意欲をもたせる工夫がある。</li> <li>○題材の表記に、家庭を大切にする視点がおりこまれ、内容も交流やコミュニケーションを大切にしながら、家庭や地域を大切にする心情を育てるように工夫されている。</li> </ul>
資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>○巻末に「いつも確かめよう」の拡大版がまとめて掲載されていて、基礎的・基本的な知識や技能を必要とときにいつでも確認できる。左利き用の資料も提示されている。</li> <li>○「日本の伝統」では、日本の伝統的な生活文化に関する内容、「プロに聞く！」では、キャリア教育と関連させた学習内容と仕事のつながりを資料として掲載している。</li> </ul>
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>○かなり多くの記号やマークを活用してあり、様々な知識を得たり、活動の参考にしたりできるようになっている。</li> <li>○使われている色が淡くやさしい雰囲気仕上がっている。ただし背景に淡い色を使っている、やや見にくい感じもする。</li> </ul>
総括	<ul style="list-style-type: none"> <li>○児童の発達段階に応じて、全ての領域の内容を関連付け、振り返りながら深めていけるように、配列を工夫している。</li> <li>○消費の題材を充実させ、また今日的課題も多く扱っており、題材設定に思考力・判断力・表現力を育てるための工夫がある。</li> <li>○ページ数が多く書き込みも多いので、やや負担感を感じる懸念がある。</li> </ul>

